

“都産技研”と“国連大学サステナビリティと平和研究所” 覚書を締結

—都市環境の悪化防止と資源の循環利用を目指して相互に協力—

国連大学サステナビリティと平和研究所、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」）は、平成22年10月28日に国連大学本部において覚書を締結しました。双方はこれから持続可能な開発の分野において相互協力し、調査研究・研修・能力育成を通して国際協力を推進します。

相互協力の内容

- ▶双方が関心を持つ分野で、調査研究・技術普及活動及び研修事業・学術交流及びフェロースHIPに関する相互支援、セミナーの共同開催、出版物の共同作成、学生及び一般市民に対する教育啓蒙活動に相互に協力します。
- ▶都市環境の悪化防止と再生を目指して相互に協力します。国連大学ライブラリー及びその他のNPO法人、市民団体が進めている屋上緑化に関する実践及び教育普及活動への協力を通して、東京都の「緑の東京10年プロジェクト」を推進します。
- ▶資源循環型社会の構築（ゼロ・エミッション）を目指して相互に協力します。都市緑化における家畜骨残渣など産業副生成物の再利用開発を推進し、資源の循環利用と環境保全をはかります。



都産技研理事長片岡正俊と国連大学サステナビリティと平和研究所所長武内和彦（国連大学副学長）（写真左）が覚書に調印

（平成22年10月28日）



2011年春に、都産技研が開発した家畜骨残渣から作った緑化素材を用いる予定の国連大学本部ビル3階ベランダの様子。この事業を契機として今回の覚書締結に至った。

【お問い合わせ先】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

経営企画部経営情報室 小山 TEL 03-3909-2431 FAX 03-3909-2590
事業化支援本部産業交流室 大泉 TEL 03-3909-2384

<http://www.iri-tokyo.jp/>